

(無断転写を禁ず)
解答はすべて解答用紙に記入してください。

第3回 「飛鳥・藤原まるごと博物館」検定

問 題 用 紙

上級編

(午後2時00分開始 制限時間90分)

注 意 事 項

1. 解答用紙への記入にあたっては硬度HBまたは、Bの黒鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。(ボールペンは使用不可)
2. 記述問題の解答については、楷書で記入する事とし、誤字脱字、判別不明字は不正解又は減点とします。
3. 「漢字で」など解答方法を指示しているものについては、指示に沿っていない場合は不正解とします。
4. 解答欄は、各問題につき1つのみ解答してください。
5. 解答用紙は絶対に折り曲げたり汚したりしないでください。
6. 配点は記述式1問につき2点、小論問題1問につき20点です。

(2025年12月13日)

公益財団法人 古都飛鳥保存財団

I. 次の問い合わせに答えなさい。

1. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

日本に伝えられた最古の暦法として知られるのは（　　）で、690 年代に儀鳳暦に切り替えられるまで用いられた。石神遺跡からはこの暦法による具注暦が出土している。

2. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

舒明天皇の皇后となった宝皇女は、のちに即位して皇極天皇となった。舒明天皇と皇極天皇の間には中大兄皇子・大海人皇子と（　　）の三人が生まれている。

3. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

昭和 9 年（1934）から昭和 18 年（1943）に（　　）研究所が行なった発掘調査によって藤原宮の大極殿や朝堂院が確認された。

4. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

推古天皇二十年（612）に百濟人路子工が小墾田宮南庭に（　　）・吳橋をつくり、齊明天皇三年（657）には飛鳥寺の西に（　　）をつくり盂蘭盆会などを催した。

5. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

藤原宮の北方には市があったと推測される。こうした位置関係は「面朝後市」として儒教の經典『（　　）』の思想を反映させたものである。

6. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

齊明天皇は「興事」を好み、香具山の西から石上山まで溝を掘らせ、舟二百隻で石上山の石を運び、宮の東の山に積んで石垣とした。時の人はこの溝を「（　　）」と揶揄した。

7. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

『（　　）』裏書には、桜井市の山田寺が舒明天皇十三年（641）に整地を開始し、皇極天皇二年（643）に金堂を建立、大化四年（648）に僧侶が住みはじめたことが記されている。

8. 次の（　　）内に該当する人名を漢字で書きなさい。

史跡飛鳥池工房遺跡（飛鳥池遺跡）から出土した 8000 点にのぼる木簡には寺院の資材管理にかかる木簡が多数含まれており、飛鳥寺および、（　　）が営んだ飛鳥寺東南禅院とのかかわりが深いと考えられている。

9. 次の（　　）内に該当する天皇名を漢字で書きなさい。

史跡飛鳥水落遺跡は『日本書紀』（　　）六年五月条「皇太子、初めて漏刻を造る。民をして時を知らしむ」の記事に該当する漏刻台の遺跡と考えられている。

10. 次の（　　）内に該当する数字を漢数字で書きなさい。

七世紀末から八世紀初頭とされるキトラ古墳の天文図は、全天を表した本格的な天文図（星図）としては世界最古の実例とされ、中国で最も古い（　　）世紀の「淳祐天文図」と比べてもその古さは格別である。

11. 次の（　　）内に該当する語句を漢字で書きなさい。

キトラ古墳の天文図は中国式の星座を描いたもので、350 以上の星で 72 以上の星座を表している。中心が天の北極にあたり、赤い同心円で内規・天の赤道・外規を示し、見かけ上の太陽の通り道である（　　）を偏心円で示している。

12. 次の（　　）内に該当する語句を漢字で書きなさい。

権原市白樺町の白樺近隣公園内にある（　　）古墳は、六世紀後半に築造された径 18m の円墳で、横穴式石室が南に開口する。玄室の天井が高い右片袖式石室で、ミニチュア炊飯具が出土しており、渡来系集団との関連が想定できる。

13. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

岡寺の義淵僧正坐像や聖林寺の十一面觀音立像は、どちらも奈良時代における（　　）像の作例である。

14. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

（　　）の森とは、香具山の西麓に位置する畠尾都多本神社だとされ、祭神は、イザナミが亡くなった際、夫であるイザナキの涙から生まれた神だとされる。

15. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

橘寺にある蓮華塚は聖徳太子がこの塚の土壇の広さをもって人々に田地一畝の基準を示したという伝承から別名（　　）と呼ばれている。

16. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

岡寺の瑠璃井は『大和名所図会』に「奥の院の靈水は（　　）龍神を祈り給いしかば忽清泉洋々として溢満せり。諸人これを呑ば厄疾をのがるとぞ」とあり、高僧ゆかりの厄除け井戸として知られている。

17. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

中国で軍事教練として始まり、後には宮廷内で競技として行われ、日本には飛鳥時代に伝來したと考えられている（　　）は、現在「明日香村伝承芸能保存会」が復元する取り組みを行っている。

18. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

高取川にかかる橋が寛政年間に大洪水で流されたため、高取藩の藩医であった越村の（　　）が私財で石橋工事に取りかかった。権原市見瀬の山で広い板石を見つけ、村人がその運搬作業を手伝い、見事な橋が完成し、誰いうとなく豊年橋と呼ばれるようになった。

19. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

（　　）は実地踏査を重んじる「万葉地理学」の草分け的存在で、万葉地理研究の近代万葉研究の重要なジャンルを開いた人物である。また、末永雅雄らとともに「飛鳥古京を守る会」をおこし、明日香法制定のきっかけを作った。

20. 次の（　　）内に漢字で書きなさい。

「（　　）向かふ 南淵山の巖には 降りしほだれか 消え残りたる」（巻九－1709）

II. 次の問いに答えなさい

1. 飛鳥寺の創建瓦について 150 字以上 200 字以内の文章で説明しなさい。
2. 大化の薄葬令の説明とその意義について、150 字以上 200 字以内の文章で説明しなさい。
3. 齊明天皇と『万葉集』について、150 字以上 200 字以内の文章で説明しなさい。

第3回 「飛鳥・藤原まるごと博物館」検定 上級編 正解

I	1	元嘉曆
	2	間人皇女
	3	日本古文化(研究所)
	4	須弥山
	5	周礼
	6	狂心(の)渠
	7	上宮聖徳法王帝説
	8	道昭
	9	齐明天皇または齐明
	10	十三(※『13』は算用数字のため、不正解となります)
	11	黄道
	12	沼山
	13	木心乾漆
	14	泣沢(哭澤、泣澤)
	15	畝割塚
	16	弘法大師
	17	(飛鳥)蹴鞠
	18	服部宗賢
	19	辰巳利文(※『辰巳利文』は不正解となります)
	20	御食

II 小論文

採点は基本的に文章力や文字数を考慮した上で、下記の重要なキーワードの有無を基準に行った。小論文の平均点は11点(1問20点満点)で、初回としては多少難しい問題であったことが推察される。

なお、問1の解答のキーワードとしては、「日本最古」、「588年」、「百濟」、「素弁蓮華文」、「飛鳥寺瓦窯」等が挙げられる。また、問2の解答のキーワードとしては、「大化2年(646)」、「詔の内容」、「豪族墓(家族墓)」、「個人墓へと変化」、「横穴式石室から横口式石槨」等が考えられ、問3の解答のキーワードとしては、「額田王」、「有間皇子」、「中皇命」、「岡本天皇」、「皇極天皇」等が挙げられる。